

工事経歴書										
(建設工事の種類) 工事 (税込 ・ 税抜)										
注文者	元請 又は 下請 の別	JV	工事名	工事現場のあ 都道府県及び 市区町村名	氏名	主任技術者又は監理技術者 の別（該当箇所にレ印を記載）				
						主任技術者	監理技術者	うち、 ・PC ・法面処理 ・鋼橋上部	着工年月	完成又は 完成予定年月
沖縄県	元請	JV	A工場建設工事	那覇市	泉崎 一郎	レ	4,000			
注文者及び工事名については、個人の氏名が特定されないよう留意すること。 工事名については、当該業種工事と明確にわかるよう括弧書き等で記すこと。										
<経営事項審査を申請する場合>										
①業種ごとに最低10件（元請・下請合計）まで記載する。（元請に係る完成工事高及び全ての完成工事高が7割に満たない場合は7割を満たすまで記載する。） ②元請工事について、元請け工事に係る完成工事高の合計の7割を超えるところまで請負金額の大きい順に記載し、残りは「その他工事」として金額を記載する。 ③②に続けて、下請工事に係る完成工事について、全ての完成工事高の7割を超えるところまで、請負金額の大きい順に記載し、残りは「その他工事」として記載する。 ④③に続けて、主な未成工事について、請負金額の大きい順に記載する。 ⑤完工高が大きい上位3件の工事について、1, 2, 3と番号を付する。 ⑥受審する業種で実績がない場合は「実績なし」と記入する。										
ページ毎に記載した工事の件数及び完工高の額の合計を記入										
業種ごとの最終ページにおいて、全ての完成工事の件数及び請負金額の合計を記入										
○許可申請する業種名又は許可業種名を記入 (更新・追加は、許可を受けている業種も作成する) ○実績がある業種は、業種ごとに作成する ○実績がない業種については、1枚にまとめることが可能(例:(建)・(と)・(大)など)										
各工事現場に置かれた 配置技術者について、 該当する箇所にレ印を 記入										
<経営事項審査を申請しない場合>										
○主な完成工事(10件程度)について、請負代金の大きい順に記入 ○続けて未成工事について、請負代金の大きい順に記入 ○実績がない場合は、「実績なし」と記入										
「小計」「合計」のうち、元請工事に係る請負工事金額を記入										
小 計 1 件 4,000 千円 うち 元請工事 4,000 千円 千円										
合 計 1 件 4,000 千円 うち 元請工事 4,000 千円 千円										